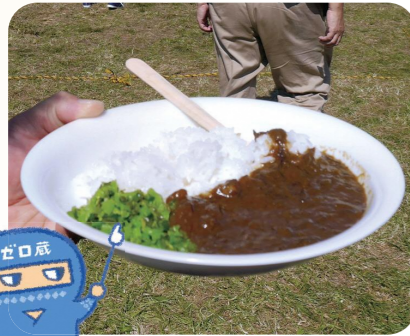


イベントのごみを減らそう！リユース食器のススメ

リユース食器ってなに？

リユース食器とは、使い捨てではなく何度も繰り返し洗って再利用(リユース)できる食器のことです。主にお祭りやコンサート、スポーツ観戦といったイベントで使用され、全国で普及が進んでいます。



出典：認定NPO法人スペースふう



ポイント！

スリーアール 知っておきたい3R

3Rとは、ごみを減らし循環型社会を構築するためのキーワードです。

- Reduce** (リデュース) …ごみの量を減らす
- Reuse** (リユース) …繰り返し使う
- Recycle** (リサイクル) …資源として活かす



リユース食器を使うことのメリット



活用する企業・団体のイメージアップ効果



イベント全体のコストダウン効果



同じ食器を何度も繰り返し使うので、ごみを削減できる



「洗浄→殺菌」の徹底した衛生管理



自分たちで食器を洗浄する場合は担当する人手が必要



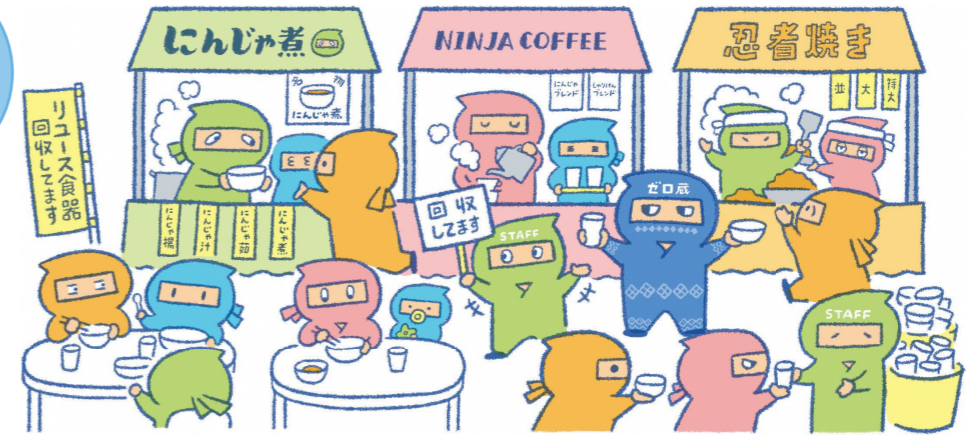
衛生面で保健所と確認・調整が必要

リユース食器の使用例

全国的にみると、町内会の小さなイベントから、規模の大きなスタジアムなどでのスポーツイベント・野外の音楽イベント・学園祭などでもリユース食器が使われています。

では実際、リユース食器がどのように使われているのか見てみましょう。

地域イベント

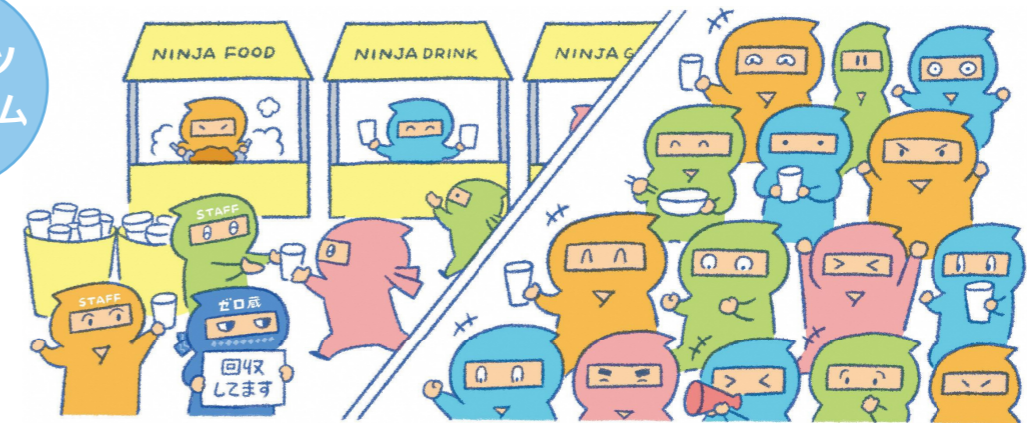


京都祇園祭での活用事例

日本三大祭の一つとして有名な京都の「祇園祭」において、一般社団法人祇園祭ごみゼロ大作戦は2014年から継続してリユース食器を導入しています。導入により2013年に約57トンあったごみを2019年には約32トンまで削減できました。(出典：祇園祭ごみゼロ大作戦HP)



スポーツスタジアム



サッカー場での活用事例

ヴァンフォーレ甲府は、使い捨て容器ごみの削減のため、2004年から、地元NPO・協賛企業・サポーター・売店、そしてクラブが一丸となってリユース食器の導入・ごみの分別回収など様々な活動を実施しています。

2019年までに累計990,000個のリユース食器を使用しており、使い捨て容器を使用した時と比較して約76.2トンのCO₂排出量削減に貢献しています。また、リユース食器の利用に「デポジット方式」を導入しています。この活動が評価され、2020年度の「海ごみゼロアワード」(日本財団 環境省 共同事業)において、最優秀賞を受賞しています。

「デポジット方式」について、詳しくは12ページをご覧ください。



出典：認定NPO法人スペースふう